

不在者投票宣誓書(兼請求書)

私は、令和2年12月13日執行の国立市長選挙の当日、下記の事由に該当する見込みです。
このことが、真実であることを誓い、投票用紙を請求します。

令和2年 月 日

ふりがな		連絡先 電 話	
氏 名			
住民票の ある場所			
請求書郵送先 所在地	〒		
生年月日	明治 昭和 大正 平成	年	月 日生
該当する事由を○で囲んでください。			
1 仕事等	ア. 仕事 イ. 学業 ウ. 地域行事の役員の仕事	事 務 処 理 欄	交付 月 日
	エ. 本人又は親族の冠婚葬祭 オ. その他()		代理
2 レジャー ・用事等	ア. 住所外 イ. 住所内(投票区外)に 外出、旅行、滞在	宣 誓 書 の み 代 理 記 入	備考
3 病気等	ア. 病気、負傷、歩行困難、出産 イ. その他()		
6 天災等	天災、悪天候により投票所に到達することが困難()		

不在者投票を行う予定の区市町村名を下記に記入してください。

(市区町村名:)

※ 公職選挙法施行令第52条に『選挙人は、不在者投票をする場合においては、選挙の当日自らが該当すると見込まれる事由を申し立て、かつ、当該申し立てが真実であることを誓う旨の宣誓書を提出しなければならない』と定められています。

不在者投票用紙の請求方法等について

手順について

- 1 表面の不在者投票宣誓書(兼請求書)の太枠部分に請求者自身が記入、該当するものに○印をつけてください。特に連絡先の電話番号(固定電話又は携帯電話等)は必ず記載してください。
 - 2 太枠部分に記入等が全て済んだら選挙人名簿に登録されている選挙管理委員会宛に郵送で送付してください。封筒の表面に「選挙事務」と赤字で記載してください
 - 3 不在者投票に必要な書類(投票用紙等)一式を不在者投票宣誓書(兼請求書)に記載された請求書送付先所在地に特定記録郵便、レターパック等特別郵便で郵送します。郵便物受領印が必要になりますので、確実に受け取れるところを記載してください。
 - 4 受領した封筒に不在者投票用紙等必要な書類が入っていることを確認したら、できるだけ早くお近くの選挙管理委員会等の不在者投票所で不在者投票をしてください。
このとき絶対に開封してはならない「不在者投票証明書」が入っていますので、開封することなく郵送されてきた封筒も合わせて持参してください。
 - 5 各市町村の選挙管理委員会事務局では本人であることを「不在者投票証明書」によって確認したのち、不在者投票を行っていただきます。なお、不在者投票請求から選挙人名簿に登録されている選挙管理委員会に送るまですべて郵送によって行いますので、できるだけ早く不在者投票の用紙請求から不在者投票までお済ませてください。
- ※ 不在者投票の受付期間は、国立市長選挙の告示日の翌日から投票日の前日の午後8時までですが、郵送によってやり取りをしますので、なるべく早く不在者投票を済ませてください。